2022年度 学校経営方針 「笑顔が輝く神宅教育」

神宅小学校 学校だより

2022年10月3日発行

10月

校訓『自立・勤勉・協働』　学校教育目標　心身ともに健康で，よりよく，たくましく生きる児童の育成

運動会　たいへんお世話になりました。

９月２５日（日）に、秋晴れのもと、幼・小連合運動会を実施しました。本年度のスローガンは、「全力で心を一つに、みんなの力でコロナをふきとばせ」でした。感染防止対策として観覧者の人数制限を行い、楽しみにされていた保護者・地域の皆様にはたいへんご不便をおかけしました。

子どもたちは、いっしょうけんめいに走り、踊り、競い合いました。また、仲間や競争相手にも拍手を送る姿も見られるなど、素晴らしい運動会でした。PTA役員様や保護者・地域の皆様には、準備や当日の係、片づけに至るまでご協力くださり、ありがとうございました。

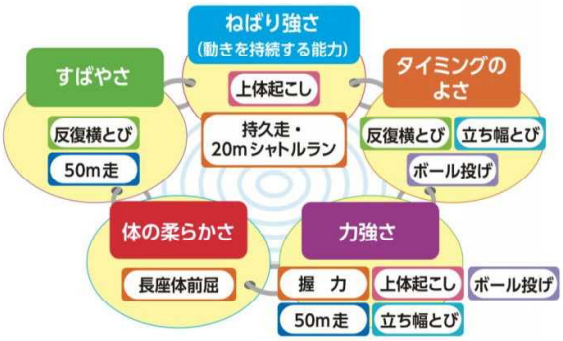
本校児童の体力について

子どもの体力を評価する指標として、文部科学省が示している「新体力テスト」があります。これは、全国の小・中学校で実施しており、児童・生徒の運動習慣と生活習慣の改善を促進することを通して、体力・運動能力の向上を図る目的があります。

新体力テストが測定する運動特性

新体力テスト種目

1　握　力
2　上体起こし
3　長座体前屈
4　反復横跳び
5　２０mｼｬﾄﾙﾗﾝ
6　５０m走
7　立ち幅跳び
8　ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ



さて、本調査の結果を踏まえると、本校児童の体力の低下が、懸念されます。平成３０年から令和４年度にかけて、「上体起こし」「長座体前屈」「ソフトボール投げ」を除く５種目において、本校の記録は全国平均、徳島県平均を大きく下回っています。

上体起こし　測定の様子

子どもたちの健康を確保し意欲や気力を充実させていくためには、体力の向上を図っていく必要があります。また、学力向上やICT活用が強く求められる昨今、学力と体力の相関関係を指摘する声も大きく聞かれます。実際、授業中によい姿勢を保つことができる子は、よく集中して学習しています。

学校では、体育や保健学習にも力を入れていきます。ご家庭でも次の３点を大切に、生活習慣と運動習慣のセットでお子様の体力向上を図ってみてください。

●よく食べ（１日３回規則正しく）　●よく動き（１日６０分）　●よく眠る（８時間以上）

お知らせ

○11月6日（日）には、参観日（古紙回収）を予定しています。
　※11月7日（月）は、振替休業日です。
○11月17日（木）・18日（金）の関西方面への修学旅行の実施が決定しました。
○11月18日（金）に、1～5年生はバス遠足を実施します。
　※行先は、後日お知らせします。